

石狩八幡小学校開校準備委員会 第11回会議【質疑要旨】

- ・日時 令和元年 7月23日(火) 18:30～19:43
- ・会場 八幡コミュニティセンター 会議室

・出席者

委員

〔保護者〕

- 佐藤 百恵 石狩小学校PTA副会長
- 工藤 隆司 八幡小学校PTA会長
- 鈴木 諭美江 聚富小中学校PTA監査
- 富木 智之 石狩中学校PTA会長
- 熊倉 可菜 くるみ保育園父母の会
- 玉井 九美 聚富保育園父母の会

〔学校関係者〕

- 吉田 光岐 石狩小学校校長
- 三島 哲 八幡小学校校長
- 青山 司 聚富小中学校長
- 坂田 育子 石狩中学校校長〔副委員長〕

〔学識経験者〕

- 戎屋 健一 学校支援助地域本部事業・地域コーディネーター〔委員長〕

〔学校支援推進員〕

- 中井 元 石狩小学校学校支援推進員
- 菊地 功 八幡小学校学校支援推進員

〔町内会代表者〕

- 藤田 修 虹が原町内会会長

〔教育委員会事務局〕

- 佐々木生涯学習部長
- 佐藤教育指導担当次長
- 東社会教育担当次長（兼市民図書館長）
- 安崎総務企画課長
- 山田指導担当参事
- 佐々木学校教育課長
- 伊藤社会教育課長
- 松永総務企画課主幹
- 古屋総務企画課主査
- 加藤総務企画課（施設担当）主査

※出席 12名

欠席 1名

（牧野 勉 委員：むつみ町内会会長）

※傍聴者なし

● 委員長あいさつ

まもなく学校は夏休みに入るが、今日の議題にもあるように、現・八幡小の学校施設の改修が始まることになっており、来春の開校に向けて本格的な準備がいよいよスタートすると感じている。今日の議題であるスクールバスの運行計画や開校準備予算の関連、コミュニティ・スクール等について、今日も十分な協議をしていただくようお願いしたい。

● 前回会議の質疑要旨の内容確認

全委員より了承をいただいた。

● スクールバスの運行計画（事務局案）について

市教委（松永総務企画課主幹）より、資料に基づき説明した。

また、保護者が心配される冬期間のバス運行について、特に石狩八幡小校区においては、平成24年1～3月にかけて国道231号・石狩河口橋が吹雪により約10回の通行止めが発生したことがあったことを受け、開校後のバスの運行管理体制として、例えば朝の天候状況が良かったにもかかわらず、学校での授業中に急な天候の悪化があつて、国道・道道、市道、それぞれの道路管理者との情報不行き届きで子供たちが帰宅できなくなるような事案は決して起こらないように、各道路管理者、学校、市教委、市の危機管理担当等と、気象情報や道路状況（見通し、積雪状況等）の情報共有を行う体制をしっかりとって、天候悪化が既に予測できる状況の場合は、早めに臨時休校や下校時間の繰上げ等の学校長による確かな判断ができるよう、市教委を始め各関係機関からの情報提供をしっかりと行っていく旨を説明した。

[質疑応答]

(A委員)

虹が原会館での聚富放課後子ども教室への下校バスについて、会館前までバスを着けていただくよう要望したい。

(松永総務企画課主幹)

特に冬期間で道幅が狭くなった際に、バスが会館の前まで運行できるかどうか、バス運行会社との確認をさせていただきたい。

(B委員)

私の自宅が虹が原会館の近くにあり、以前はトーメン団地入口のバス停から会館まで、子供たちが歩いていたのを知っているが、今年に入ってから毎日かどうかは定かではないが、会館の前までバスが着いているのを確認している。

(聚富小中・青山校長)

今年に入り、熊出没の情報等を受けた際にバス会社（運転手）が配慮していただいて会館前までバスを運行しているが、基本はトーメン団地入口バス停で下車することとしている。

(C委員)

熊の出没のほかに、春には不審者情報が連続したこともあったので今後の検討項目にしていきたい。

(D委員)

バスの運行経路については、今、お話があったようなことを考えながら、登下校ともに、子供たちがなるべく交通量の多い道路を横断することのないように設定するよう要望したい。

(松永総務企画課主幹)

当方で把握していなかった状況についてもお知らせいただき感謝を申し上げる。今後、バス運行会社と協議し、その結果を後日あらためてお示しさせていただきたい。

(→ A委員、C委員、D委員、了承)

(C委員)

現在、朝の登校時のバス時間は、始発の早い時間でだいたい何時頃なのでしょうか。乗車時刻が早いと乗車時間が長くなって、子供の負担になると思ったので少々心配している。

(八幡小・三島校長)

今、八幡小の児童対象で2台運行しており、どちらも始発が7時20分頃で、学校到着が7時45分予定となっており、乗車時間は約25～30分となっている。

(E委員)

普段バスの中では、お友達や中学生の先輩方といろいろお話をしながら、特に問題なく過ごしているように受け止めている。トイレのことも含めて最初の新入学時は心配されると思うが、自宅からバス停までの徒歩後、バスに乗車し、学校到着までの所要時間がどのくらいになるのかを毎日経験して、子供たちが慣れてくるものと考えている。

(戒屋委員長)

細かい部分も含めてご意見をいただいたので、事務局におかれては、今後さらに詳しいバスの運行スケジュールを策定していただくようお願い致したい。

## ● 開校準備関連予算（案）について

市教委（安崎総務企画課長）より、資料に基づき説明した。

なお、改修項目の内、トイレ改修（便器の洋式化等）について、今回の補正予算では「多目的トイレへの改修」までは挙げられなかったことを報告した。

[質疑応答]

(F委員)

来年4月開校時の雪が解けた後に、改修した箇所の検証や追加要望の有無等について、開校準備委員会としての取組を行ってはどうか。

(安崎総務企画課長)

開校準備委員会としてということなので事務局からお答えしにくいですが、この委員会としてそのような取組を行っていききたいという正式なご要望を受けるということになれば、できる限りの対応をさせていただきたいと考えている。

(D委員)

当初の要望書に盛り込んだ項目の中で、予算の関係もあって今回措置されなかった項目については、市教委として引き続き改善に向けた取組をしていくということによろしいか。

(安崎総務企画課長)

今回、予算措置できなかつた項目は、大幅なりニューアルとなる、例えば外壁の全面改修や体育館屋根の塗装等の大規模工事で、必要となる財源が確保された上で速やかに改修するという考えであり、今後、市内の全学校毎に策定する長寿命化計画に基づき進めていくこととしている。また、要望が挙げられていた特別支援教室のシャワー設備の改善については、今年度中に実施する予定である。(→ F委員、D委員、了承)

(E委員)

今回見送られた多目的トイレの整備について、今後の見通しとしてはどうか。

(安崎総務企画課長)

学校が避難所に位置づけられていることを踏まえ、今後、必要な財源等について市総務部危機管理担当等と整備に向けた検討をしていきたい。(→ E委員、了承)

● コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

市教委（松永総務企画課主幹）より、資料に基づき説明した。

また、石狩八幡小学校・厚田学園の開校に向けた合同研修会として、来年2校に同制度を市内で先行して導入するために、開校準備委員の皆さんや保護者、PTA、地域の方々を対象に、外部講師を招いた研修会の開催を予定している旨を説明した。

(質問なし)

● 教育課程部会からの報告

石狩小・吉田校長より、資料に基づき説明した。

(質問なし)

※ 次回開催日時について（松永総務企画課主幹より）

9月下旬～10月に開催予定である旨、説明した。

閉 会

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和元年10月8日

石狩八幡小学校開校準備委員会

委員長 戎屋 健一